



第25回日本側弯症学会 研修セミナーベーシックコース 第3回市民公開講座 in 大阪



研修セミナー 2025年12月13日(土) 13:00~17:30

12月14日(日) 9:00~12:10

市民公開講座 12月14日(日) 13:30~15:30

会場 大阪市立総合医療センター さくらホール
大阪府大阪市都島区都島本通 2-13-22

アクセス Osaka Metro (谷町線) 都島駅 2番出口から西へ徒歩3分
JR 西日本 (大阪環状線) 桜ノ宮駅 東出口から北へ徒歩7分
大阪シティバス「総合医療センター前」下車

【参加対象者】

側弯症手術, 学校側弯に携わる医師・養護教諭, メディカルスタッフ, 医療系学生

【募集者数】

現地参加 300名 (オンライン配信はいたしません)

【参加費】

セミナー:

- ① 現地参加(2日間) 医師 15,000円, メディカルスタッフ 10,000円, 学生・教育関係者 5,000円
- ② 現地参加(1日間) 医師 10,000円, メディカルスタッフ 6,000円, 学生・教育関係者 3,000円

※市民公開講座は無料です

【申込方法】

日本側弯症学会 HP(<https://www.sokuwan.jp/>)からお申込みください。
当日のプログラム等の詳細は, 裏面をご参照ください。

側弯症について勉強したい先生方、
学校検診に携わる学校医・養護教諭の方々のご参加をお待ちしております！
学校側弯検診の地域格差の解消に向けた活動へ！

【主催】一般社団法人 日本側弯症学会

【共催】大阪市立総合医療センター

プログラム

<研修セミナー>

2025 年 12 月 13 日(土) 13:00~17:30

Session 1: 側弯症の基礎(解剖・機能, 疾患概念, 発症時期, 遺伝・環境因子)

Session 2: 症状と評価(診察の仕方, 画像評価, 分類)

Session 3: 治療(装具療法, 手術療法, 運動療法)

Session 4: 特殊な側弯症(神経筋原性・先天性, EOS, TIS)

Session 5: 成人脊柱変形(遺残側弯症, 脊柱アライメント, 診断・評価・手術)

Hands on session: 手術室看護師の立場から

Symposium 1: 手術室看護(体位・体温管理の工夫, 術中被曝の低減)

特別講演: 側弯症学校検診(日整会単位取得可能(30 分 2 演題 1 単位))

2025 年 12 月 14 日(日) 9:00~12:10

1 日目のサマリー

Symposium 2: 手術管理(自己血輸血, 脊髄モニタリング, 術中回収血)

装具療法ワークショップ: 基本理論, 装具採型, 装具開始時期と離脱時期

整形外科専攻医 特別プレゼンテーション: 研修医制度(地域枠, 一般枠)

Symposium 3: 術後管理 リハビリ

<市民公開講座>

2025 年 12 月 14 日(日) 13:30~15:30

側弯症治療の ABC -小児から成人まで-

講演 1 側弯症手術を経験し看護師として働いて

講演 2 特発性側弯症ってどんな病気?

講演 3 腰曲がりの治療 -美しくおいるために-

日本側弯症学会研修委員会 講師一覧

担当理事 辻 太一(豊田厚生病院)

委員長 茶園昌明(宇都宮病院)

セミナーホスト 松村 昭(大阪市立総合医療センター)

委員 飯田尚裕(手稻溪仁会病院), 山元拓哉(鹿児島市立病院), 金子慎二郎(藤田医科大学),
大場悠己(信州大学), 中島宏彰(名古屋大学), 鈴木哲平(神戸医療センター),
宮崎正志(大分大学), 山口 徹(きよみず整形外科クリニック), 谷田司明(滋賀県立総合病院),
河村一郎(鹿児島大学), 菅原 亮(JCHO 仙台病院), 大橋正幸(新潟大学),
井野正剛(群馬脊椎脊髄センター), 加藤木丈英(聖隷佐倉市民病院)

アドバイザー 藤原憲太(ふじわら整形外科), 村上秀樹(八戸赤十字病院)【敬称略, 順不同】